

給食センターだより

～みんなで創る「健康給食」～

令和8年 4月号

やわらかな春風に、心華やぐ季節となりました。ご入学・ご進級おめでとうございます。
川崎市では、小中9年間の学校給食を通して、食に関する正しい知識を身につけて、自己管理ができるようになることを目指しています。給食センターだよりでは食に関する情報をお届けしますので、ご家庭の皆さんでご覧ください。今月は、給食に必要な持ち物と、中学校給食のルールについてお知らせします。

◆◆給食に必要な持ち物◆◆ ※各校での持ち物をご確認ください。



給食の時間に必要な物は、各自で用意していただきます。
毎日用意する物と、給食当番の時に用意する物があります。

【毎日用意する持ち物】

食具（箸やスプーン、フォークなど）	毎日用意してください。 家庭配布献立表を見て何が必要か自分で考えて持っていきましょう。
ハンカチ	給食時間の前後には手を洗うため、毎日清潔なものを用意しましょう。

【給食当番の持ち物】

マスク	口と鼻を覆うようにマスクを着用してください。 各自で清潔なものを用意しましょう。
帽子・エプロン	帽子は髪の毛が出ないように着用します。 エプロンは衣服を食品で汚さないようにすると同時に、衣服についたほこりなどが給食に混入することを防止するために着用します。 当番が終わったら自宅で洗濯をし、アイロンがけをお願いします。

◆◆正しい食器の置き方やごはんの量について確認しよう◆◆

◆主食の「ごはん」は左側

ごはんは体の成長に必要なエネルギー源です。
中学生になると必要なエネルギー量が増えるので、小学校給食に比べてごはんの量（米の量）が多くなります。

なお、中学校給食では、米飯給食の回数を90%以上としています。

◆盛り付け目安は「オレンジライン」

飯碗に付いているオレンジ色の線は、中学生に必要なごはんの量の目安です。

「オレンジライン」までごはんを盛り付けて食べましょう。



ごはんを盛り付ける飯碗、おかずを盛り付ける角仕切り皿は磁器食器です。割れないように大切に使いましょう。